※令和４年度以降入学生用

学校番号	3023

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「詳述公共」（実教出版）						
副教材等	「詳述公共演習ノート」（実教出版）「最新公共資料集　新版」（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・中学校での「公民的分野」を発展させた内容を学びます。
・単に用語を覚えるのではなく、人間と社会のあり方についての見方・考え方を身に付けて、現代の諸課題を自分のこととして追究したり解決しようとしたりすることで、社会の形成者としての資質・能力の育成をめざします。そのため、定期考査だけでなく、授業中の取り組み、成果も重視して評価します。
・授業では時間の制約から教科書に書かれている事項すべてをとりあげることはできません。教科書準拠のワークノートと、内容豊富な資料集をおおいに活用して、自分で学習を広げ、深めていってください。
・なお、教科書、ワークブックと資料集は、後続科目の倫理、政治・経済にも活用できるので、３年次の授業開始を待たずに自学自習することができます。

2　学習の到達目標

・現代社会の諸課題を、事実をもとに多面的・多角的に考察し、選択・判断するためのてがかりとなる概念や理論について理解する。
・諸資料から適切かつ効果的に情報を得て、まとめる技能を身に付ける。
・現代社会の諸課題の解決等、よりよい社会の実現に向けて構想したことを議論する経験を通して、合意形成や社会参画への自覚を高める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識及び技能	b:思考力、判断力、表現力等	c:学びに向かう力、人間性等
観点の趣旨	現代社会の諸課題を、事実をもとに多面的・多角的に考察し、選択・判断するためのてがかりとなる概念や理論について理解している。 諸資料から適切かつ効果的に情報を得て、まとめる技能を身に付けている。	現代社会の諸課題の解決等、よりよい社会の実現に向けて、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論を活用するなどして、合意形成や社会参画を視野に入れながら、構想したことを議論する能力を身に付けている。	現代社会の諸課題の解決等、よりよい社会の実現に向けて構想したことを議論する経験を通して、合意形成や社会参画への自覚を高めている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	公共の扉	・公共的な空間をつくる私たち ・公共的な空間における人間としての在り方生き方 ・公共的な空間における基本的原理	a:社会参画の際に選択・判断するための手掛かりとなる知識・技能を身に付けている。 b:社会参画の際に選択・判断するための手掛かりとなる見方・考え方をもとに問題を考察することができる。 c:社会参画の際に選択・判断するための手掛かりとなる見方・考え方を問題解決に活用しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	社会形成の参加	・法や規範の意義と役割 ・契約と消費者の権利・責任 ・司法参加の意義 ・政治参加と公正な世論の形成	a:法的な主体として必要な知識・技能を身に付けている。 b:法に関する具体的な主題について、その解決策を考察することができる c：法的な見方・考え方を問題解決に活用しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
2学期		・国際社会と国家主権 ・日本の安全保障と防衛 ・国際社会の変化と日本の役割	a:政治的な主体として必要な知識・技能を身に付けている。 b:政治に関する具体的な主題について、その解決策を考察することができる。 c:政治的な見方・考え方を問題解決に活用しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
		・市場経済の機能と限界 ・金融のはたらき ・財政の役割と社会保障 ・経済のグローバル化	a:経済的な主体として必要な知識・技能を身に付けている。 b:経済に関する具体的な主題について、その解決策を考察することができる。 c:経済的な見方・考え方を問題解決に活用しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
3学期		・雇用と労働問題 ・社会の変化と職業選択		定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	持続可能な社会づくり	・地球環境問題	a:地球環境問題の学習から、持続可能な社会づくりに必要な知識・技能を身に付けている。 b:地球環境問題の学習から、解決策を考察することができる。 c:地球環境問題の学習から、解決の方策を検討しようとする。			

※表中の観点について　a:知識及び技能　b:思考力、判断力、表現力等　c:学びに向かう力、人間性等